様式第６号（第７条関係）

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置計画書　①

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　亘理地区行政事務組合 消防長　殿

届出者　住　所

　　　　　　　　　　　氏　名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建築主 | 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 設計者 | 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 建 築 物 の 名 称又 は 工 事 名 |  |
| 工事場所 | 亘理郡 |
| 敷地面積 | 　　　　　　　　㎡ | 主要用途 |  |
| 工事種別 | □新築 □増築 □移転 □用途変更 □大規模の修繕 □大規模の模様替 |
| 建築物の数 | 申請に係る建築物の数 | 同一敷地内の他の建築物の数 |
| 　 |  |
| 防火管理計画 | 所有形態 | 単独・区分・（　　　　　　　　　　） |
| 使用形態 | 自己（自社）・賃貸・（　　　　　　　　　） |
| 管 理 形 態 | 昼間 | 自己（自社）・委託（常駐・巡回・移報） |
| 夜間 | 自己（自社）・委託（常駐・巡回・移報） |
| 消防法施行令第２条を適用するものの収容人員 | 人 |
| ※　受 付 欄 | ※　備 考 欄 |
|  |  |

●記入上の注意事項

１　※印の欄は記入しないこと。

２　届出者が法人にあっては、名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入して下さい。

３　この計画書は、消防法第７条第２項に定める期間内に提出して下さい。また、消防用設備等の設計書、仕様書、計算書、系統図及び配管図又は配線図を添付して下さい。ただし、消防用設備等の性質上不要と認められる図書の添付は、省略することができます。

４　申請建築物が複数棟ある場合は、棟別概要を棟ごとに提出し、かつ、届出者欄に署名押印をして下さい。また、階別の欄で５階を超える場合は、２枚以上使用し記入して下さい。

５　防火管理計画の欄は該当するものに○印をし、必要事項を記入して下さい。

６　工事種別、構造、防炎物品、消防ポンプ等の非常電源、貯蔵取扱等の欄は、該当するものに○印をし、必要事項を記入して下さい。

７　内装制限による緩和の欄（不・準・難）は不燃材料、準不燃材料、難燃材料です。該当するものに○印をして下さい。また、内装制限による緩和は床面からの高さが1.2ｍ以下の部分も含まれます。

８　建築物の高さの欄は、建築基準法施行令第２条第６号による高さを記入して下さい。

９　収容人員は、消防法施行規則第１条の規定により算定して下さい。

10　無窓階欄は、無窓階であれば○印を記載し、算定書、建具表、キープラン等の図書を添付して下さい。

11　消防用設備等項目欄は、設置する設備を階ごとに○印を、また、記載されていない設備を設置する場合は設備名を記載し○印をして下さい。避難器具の欄は避難器具の種類を、水噴霧消火設備等の欄は、（水噴・泡・不活性ガス・ハロゲン化物・粉末）消火設備名を記載して下さい。

【 問合せ先 : 予防課　電話 0223-22-5191　ＦＡＸ 0223-22-5547 】

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置計画書（棟別概要）②

　　年　　月　　日

届出者　氏名

下記防火対象物に、消防法第17条に基づき、消防用設備等を設置します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 防火対象物の名称 |  | 用途 |  |
| 工事種別 | 新・増・（　　　　） | 　構　造 | 　耐火・準耐火・その他 |
| 階数 | 地 階 を 除 く 階 数 |  | 　地 階 の 階 数 |  |
| 建築物の高さ | ｍ | 自動車の修理又は整備の部分 | ㎡ |
| 駐車場の部分 | ㎡ | 発電機、変電器、変圧器等の設置されている部分 | ㎡ |
| 通信機器室 | ㎡ | 鍛造場、ボイラー室、乾燥室等の部分 | ㎡ |
| 階別 | 階 | 階 | 階 | 階 | 階 | 　合計 |
| 申請床面積 |  |  |  |  |  |  |
| 申請以外床面積 |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |
| 用途 |  |  |  |  |  |  |
| 無窓階 |  |  |  |  |  |  |
| 収容人員 |  |  |  |  |  |  |
| 内装制限による緩和 | 不・準・難 | 不・準・難 | 不・準・難 | 不・準・難 | 不・準・難 |  |
| 消防用設備等 | 消火器 |  |  |  |  |  | 備考 |
| 屋内消火栓 |  |  |  |  |  | ※消防用設備等に必要な事項を記載して下さい。（例：消防用水1個の水量等） |
| スプリンクラー |  |  |  |  |  |
| 水噴霧消火設備等 |  |  |  |  |  |
| 屋外消火栓 |  |  |  |  |  |
| 自動火災報知設備 |  |  |  |  |  |  |
| 消防機関への通報 |  |  |  |  |  |
| 非常ベル |  |  |  |  |  |
| 非常放送 |  |  |  |  |  |
| 避難器具 |  |  |  |  |  |
| 誘導灯 |  |  |  |  |  |
| 誘導標識 |  |  |  |  |  |
| 消防用水 |  |  |  |  |  |
| 連結送水管 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 防炎物品の使用計画 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |
| 消防ポンプ等の非常電源 | 　　　自家発　・　蓄電池　・　専用受電　・　燃料電池 |
| 貯蔵取扱等 | 危険物施設（　　　　　　　）・少量危険物・指定可燃物・圧縮アセチレン等・高圧ガス・その他（　　　　　　　　　　） | 貯蔵名数量等 |
|  |
| 令32条の概要 |  |

　消防用設備等の緩和等（令32条）を受けるためには、別途に消防本部への申請が必要です。